

阿久根市街地の歴史スポット等を散策し、高台の番所ヶ丘公園へ、グランビューあくねから見える東シナ海は絶景です。

その後阿久根七不思議の一つ光礁を見下ろす戸柱神社や港情緒あふれる阿久根港の景色を楽しみながら港町阿久根をぶらり散歩します。

おすすめグルメ



■ウニ丼祭り
(4~5月)
■伊勢えび祭り
(9~10月)

朝獲れの新鮮な魚介類
が大人気の『市場食堂
ぶえんかん』



グランビューあくねから望む東シナ海
は絶景です。港情緒あふれる阿久根の
港をぶらり。

スタート 阿久根駅 ゴール

0.3km

(5分)

1.2km

(22分)

中央公園（空順法印像）

0.5km

(9分)

水産加工団地

1km

(20分)

黒神岩（阿久根七不思議）

1.2km

(22分)

阿久根新港

0.8km

(15分)

はまじんちょう公園（鳥越古墳）

1km

(30分)

阿久根旧港

0.8km

(15分)

番所丘公園（1年階段）

1.2km

(22分)

戸柱神社（光礁:阿久根七不思議）

1km

(20分)

グランビューあくね

1km (20分)

阿久根七不思議について

江戸時代末に書かれた“三國名勝圖会”によると「阿久根七奇」として「光礁」「隔岡の塙」「大人の足形」「黒神」「岩船」「小潟崎穴」「尻無川」が挙げられています。

●戸柱神社（光礁【ひかるせ】）

市内戸柱の護国神社下の海岸にある岩で、伝説によると鉛を溶かした様な不思議な光を発する岩だとされています。昔はその岩の下には黄金があつて、そのため不思議な光を発すると思われていました。

ある商人が黄金を得ようと人を雇って海底をくまなく掘ったが見つからず、金を探すために金を捨てたと笑いぐさになったという話が伝えられています。

●黒神岩（くろかみいわ）

海岸から数百メートルも離れる波留にある巨大な岩塊が立ち並ぶところで、これを黒神岩と呼んでいます。

むかし、このあたりが海であったころの名残りと言われ、以前は付近一帯広々とした水田の中でしたが、今では公園となり周囲も住宅が立ち並んでいます。

